

新風

発行 神石高原町議会議員

木野山孝志 後援会

平成31年04月10日 NO.51

発行責任者：橋迫芳隆

神石高原町父木野2953-1

ホームページ <http://www.7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

平成31年度 当初予算

災害復旧を最優先し 単独建設事業費を圧縮

平成31年度当初予算の、一般会計・特別会計・病院事業会計の合計額は155億6164万円で前年度対比9億9877万円の減額予算（▲6.0%）となっております。内訳は表のとおりです。

一般会計は114億円
で前年度比▲9億円減（▲7.3%）で、公債費（▲9億6千万円）が主な原因で、災害復旧を最優先し（12億4千万円増）同程度度の普通建設事業費が減額されています。

自主財源は29億2722万円、収入総額の26%で▲5億2千万円減となりました。町税や寄付金の増（1億円強）を見込みましたが、繰入金（預金の引出し）▲6.2億円を減額しています。

依存財源は▲3億8千万円の減。災害復旧のため

国・県支出金が9億円の増を見込みますが、地方交付税という国から頂くお金が46億1千万円（総額の40.4%）で▲1億円の減を見込み、町債（借入金）は有利な借入に集中し▲10億2千万円減額としています。

借金の返済額は12億9千万円で借入金予定額12億円8千万円とほぼ同額です。

また、平成29年度末の町民一人あたりの借金残高は135万4千円となりますが、交付税措置など借金の性質を考慮すると積立金総額のほうが借金総額より多くなります。

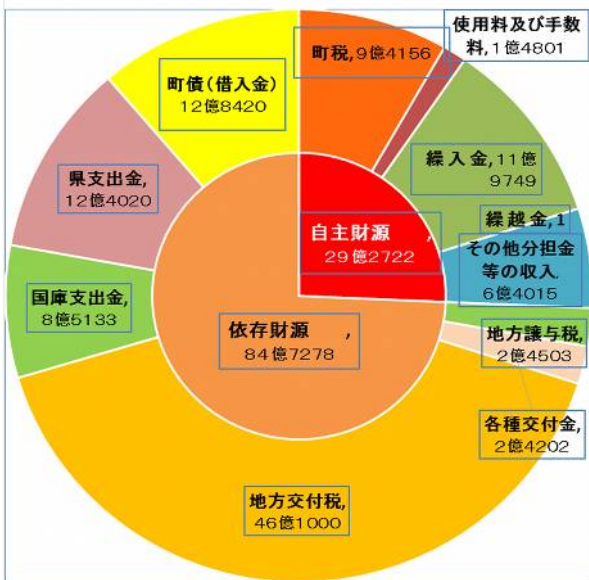
平成31年度当初の基金（積立金）総残高は94億8千万円で29年度末より▲24億円減を予定しています。また、31年度末の**地方債（借金）残高の総額**は132億8千万円となり1億円の増となる予定です。

なお、平成29年度末の町民一人あたりの借金残高は135万4千円となりますが、交付税措置など借金の性質を考慮すると積立金総額のほうが借金総額より多くなります。

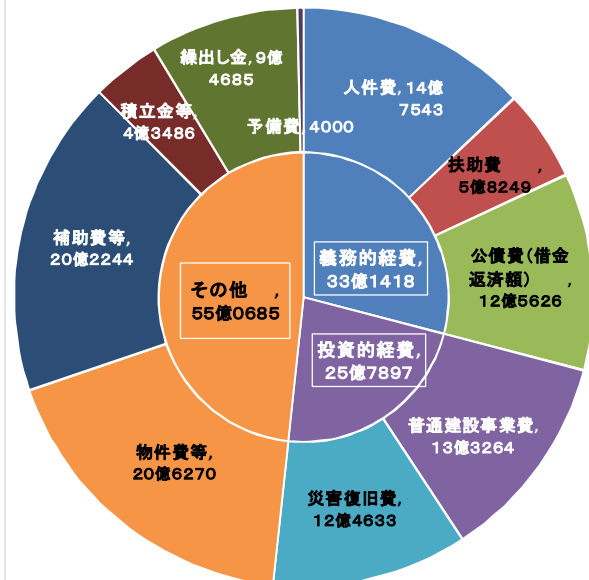
単位：万円（四捨五入）

会計名	H31年度	
	当初予算額	
一般会計	114億0000	
特別会計	国民健康保険	9億4980
	後期高齢者医療	3億7920
	介護保険	18億1440
	簡易水道事業	2億3170
	飲料水施設事業	3930
	農業集落排水事業	2億3220
	分収育林事業	10
	総合開発事業	60
	特別会計計	36億4730
病院事業会計	5億1434	
合計	155億6164	
特別会計+病院事業会計	41億6164	

平成31年度一般会計当初予算 「歳入114億円」



平成31年度一般会計当初予算 「歳出114億円」



平成31年 なにが どうなる

災害復旧を最優先した予算となりましたが、予算編成の基本方針は急速な人口減に対応するため本年度も「目指せ1人口増(社会増)」です。※当初予算の明細は別紙を参考にしてください

○災害復旧関連

平成31年度＝15.4億円(H30年度より3年間で34.6億円、査定は全体で523件)

○ふれあいタクシー 7,332万円(2,200万円増、600万/月必要で制度の見直しが課題)

○高蓋地区配水管布設替え 3,000万円

○トマト団地農地造成(階見・黒木谷) 2,617万円(平成31年度は、国庫補助申請・測量設計など実施し、来年度、整備工事・換地業務・ハウス建設をおこないます)

○<新規>東京まるごとにつぼんにて地元産品を販売しPRします。350万円

○補助事業の見直しの主なもの 産業課(地域営農集団・廃止、肉用牛安定支援・見直し等)

○H30年度繰越事業 15億円⇒災害復旧4億・182ST3億・くるみ保育所3億・スコラ1.5億等

平成30年度予算会計別総括表

単位:万円(四捨五入)

会計名	H30年度		適用	
	31/3月補正	31/3月補正後予算		
一般会計	-▲17億5398	131億8643		
特別会計	国民健康保険	4532	10億2635	財政調整基金積立4046
	後期高齢者医療	-▲2551	3億7723	
	介護保険	1100	18億3198	介護給付基金積立579
	簡易水道事業	-▲90	2億5742	
	飲料水供設事業	-▲170	6399	
	農業集落排水事業	4	2億5046	
	分収育林事業		10	
	総合開発事		7,277	
	特別会計計	2825	38億8030	
病院事業会計	-▲1018	4億9077		
合計	-▲17億3591	175億5750		
特別会計+病院事業会計	▲1807	43億7107		

平成30年度補正予算 平成31年3月

182ステーションリニューアルを繰越

平成30年度3月補正は、表のとおりで、歳入では現年災害復旧補助金の減などによる国・県支出金の減が主なもので、現年度災害復旧事業が減額補正されました。

182ステーション改修工事費が5千万円増額補正され、事業費3億円余りが次年度へ繰越されました。

*平成31年4月8日182STの工事請負契約締結を議決。請負金額2億9592万円・請負者宮田建設(東城町)・起工式平成31年4月26日(金)

平成31年3月一般会計補正予算(H30年度3月分)

(単位:万円)四捨五入

費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費		8455	
総務費	-▲4861	23億0492	チャレンジファンド運営380、かがやきネット▲382、定住促進▲1277、企業誘致▲270、源流の里(地域おこし協力隊)▲1855
民生費	-▲2960	21億7365	災害弔慰金255、障害者支援120、介護保険会計繰出512、後期高齢者会計繰出▲2123、児童手当▲333
衛生費	-▲4818	13億1253	医療従事者奨学金貸付▲530、予防接種▲280、母子保健▲309、成人保険▲339、やすらぎ苑▲545
農林水産費	-▲1898	13億0599	有害鳥獣229、182ステーション4893、ひろしま農業▲2242、農業企業誘致▲300、畜産施設整備▲270、農道維持▲480、森林整備▲763
商工費	451	2億7515	スコラ高原改良工事400
土木費	-▲1億0026	5億6769	社会資本総合整備▲5401、国県道整備負担金▲600、町道整備▲3149
消防費	-▲5945	5億1217	消防団備品477、常備消防▲580、H30・7豪雨災害対策経費▲5760
教育費	-▲7071	8億9202	小中校支援▲300、ブロック塀・冷暖房臨時事業▲6633、中学校寄宿舎▲100
災害復旧費	-▲13億2164	10億6216	現年発生農地農業用施設災害復旧▲5億9299、現年林道災害復旧▲7058、現年道路橋梁災害復旧▲6億5521、文教施設▲286
公債費	-▲5663	22億0773	長期債元金償還▲4255、長期債利子償還▲842
諸支出金	-▲443	4億4787	財政調整基金積立631、減債基金積立▲6342、小中高教育支援基金積立313
予備費		4000	
合計	-▲17億5398	131億8643	

条例制定・改正の主なもの

○森林経営管理推進事業基金条の制定

*森林譲与税を財源とし、森林整備・促進・経費の財源とする。
(1400万円の交付金)

○町国民健康保険条例一部改正

*国民健康保険広域化に伴い税率を改正

○町嘱託職員の設置並びに報酬費用弁償条例の一部改正

森林・林業行政全般について高い知識と経験を有する「地域林政アドバイザー嘱託員」を新たに1名設置する。
(報酬 25万円/月)

工事請負契約の締結

○工事名 くるみ保育所建設工事

請負金額 2億9689万円
請負者 宮脇建設株式会社

○工事名 町立小中学校空調設備設置工事

請負金額 1億 580万円
請負者 瀬戸電設工業株式会社

当初予算質問

生活交通機関確保事業

木野山 本年度課題として、財源確保と制度の検証・見直しとあるが、対策は。

瀬尾総務課長 ふれあいタクシーの事業費は年々増大している。財源は、過疎ソフト債を充当しているが本町への枠が年々減少してきている。今までは事業費の7割を充当してきた。本年度は、約4割を充当している。見直しの結果、事業費が1割程度減少すると思われる。今後、動向を見極めながら自己負担の増額を含めて検証したい。

チャレンジファンド運営事業

木野山 チャレンジファンドの基金の中で3000万円は財団への貸付金であり、財団へのふるさと納税とガバメントクラウドファンディングについては財団への寄付金のみ予算化されており、ふるさと納税部分の予算化がされていないのでは。

岡崎政策企画課長 補助金1200万円の内1000万円が事務局費として運営の人員費で1

20万円がふるさと納税で本町に入ってくる想定している金額で、財団へ交付する補助金です。

有害鳥獣駆除対策事業

木野山 捕獲頭数が増加し後始末が課題との事だが、猪・シカ肉の販売に力を入れたらどうか。

ワンステップに繋げるためにも専門家を1人招聘してイノシシ、シカ肉の販売面、処理法を考えたらどうか。道の駅リニューアルに伴うジビエメニューの新開発も可能と思う。

瀬尾産業課長 海岸部にある肉よりも自然豊かな本町で食べるエサも違うので肉の味も違うらしい。そういった料理を研究されている方などについて本町に来ていただける方がいれば面白い取り組みになるのではないかと思っています。イノシシも本町の特産品になる、特産品にしようという考え方については前向きに取り組みたいと思う。

畜産経営安定化推進事業

木野山 この度補助予算の見直しを実施され補助金がかなり減額される予定である。神石牛の胤のところも減額となっている。

神石牛ブランド化の計画では、将来像は神石血統を持つ神石高原町育ち、神石高原町生れに限ることとなっている。事業の進捗状況はどうか。

瀬尾産業課長 神石牛振興は、まず個体数増加への取組み。H28年度から一部補助制度を充実させ現在4年目を迎えている。今年度から神石牛の雌の子牛の保留導入については廃止する。

神石牛の交配率の視点で見るとH27年度が74頭で全体に占める割合が16.7%。H28年度が109頭で23.4%。H29年度が214頭で46.2%と飛躍的に交配率が伸びてきています。神石牛の血統の交配をした牛が半分に来ていましてので効果としてはかなり高いレベルで進んできていると総括している。

補正予算質問

道の駅リニューアル

木野山 事業継続には、農政局の指導で設計変更は出来ないと言いましたが、ハード部分はダメでも目的面、運用面での変更は可能なのか。

瀬尾産業課長 産直市場の売上目標に影響がない範囲での変更ならば可能と考える。

木野山 ビールは作らず委託でも、農政局は新製品の開発として認めるのか。

瀬尾産業課長 今後販売予定の物の製作費は国費の対象とはならない。これから販売予定の試作品とそれの広告経費が対象となる。自営、外注かはこの事業に制限は無い。

木野山 ビール製造は地産地消が原点で、原料は当地のものを使わなくては納得できない。



道の駅フードコートにて販売試作品の一例です
・ハンバーグ (豚肉を主にパンはオオカミブレッドの玄米パン)
・ゆで卵を牛肉で巻いてあります。うどんにトッピングされます
・こんにゃくで作った豆

一般質問

高付加価値農業の推進、競争力の高い農業実現のための施策の中で、「J-UPプレミアム」認定制度活用成果と今後の取組みは。

町長 赤キウイ・ブルーベリー・ジャム・神石牛・神石高原最中を認定した。

いずれも関東圏など町外への販売ルートが広がり、中に供給が追いつかない製品もある。

今後は、認定商品を拡大し、商工会とも連携しその販売促進をサポートしたい。

木野山 農産物の「6次産業化」への取組みの成果と今後の戦略は。

町長 民間企業や第3セクターで取組んでいる。拡大の余地がありJ-UPプレミアムの付加価値を付け販路・利益の拡大を図りたい。

木野山 「地産地消」の取組みも重要と思うが。

町長 給食用の米は100%地元産であり副食も積極的に百貨館や道の駅から仕入れている。

今後も、安心・安全な地元農産物の「地産地消」を推進したい。

木野山 地産地消の地元割合は米の100%を含んで30%程度だ。今年度は数値目標を定め割合を高めるべきでは。

まちづくり推進課長 4月の頭には数値目標を定め計画を推進したい。

木野山 商工業者の育成強化対策についての考えは。

町長 商工業者への事業としては、商工会運営補助、店舗改修補助、固定資産税補助、融資利子補給補助を予算化している。

「事業継承」関連の国の事業など可能なものは町商工会と

連携し取り組みたい。

木野山 地域創造チャレンジ基金に関して事業成果と今後の見通しは。

町長 設立から3年目を迎え、12件3億円の応募があり、5件4200万円の資金的支援を行った。

需要はまだあり、これが財団の存在意義である。これからも一歩踏み出そうとする者を支援したい。

木野山 資本回収のリスクは。

政策企画課長 保証人は財団の内部で検討いただく。

木野山 審査基準を明確に示し厳正・慎重な審査を実施し回収が確実な資金提供に努めるべきだ。

町長 審査の段階では選定された事業が選ばれていると思っている。

平成31年度教育方針に「神石高原町で学んで良かった」と本当に自信と誇りを持って言える子供たちを育てたいと有ります。が、英語教育の充実など力リキュラムの変更で郷土の歴史、伝統文化の学習時間が省かれはしないか心配される。

具体的にどの様に取組

教育長 将来、社会で活躍する人材の育成を図るため、我が国の郷土の伝統や文化について理解を深め、そのよさを継承・発展させるための教育を充実することが必要だ。

各学校では、地域や学校などの実態に応じて教育課程上に適切に位置付け、道徳や総合的な学習の時間などで町道徳教育指導（地域教材）資材など活用し学習している。

自治功労者賞を頂きました

議員在職14年以上となり、広島県町議会議長より自治功労者賞を頂きました。これも皆様方の長年に亘るご支援のたまものと深く感謝申し上げます。

この榮譽を旨になお一層精進いたしますので今後とも変わらぬご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。

木野山孝志



31.3.24 中高3校合同吹奏楽コンサート